

私たちの活動や意見を
仲間で共有します
会費は県と日本平和委
員会の活動も支えます

土浦平和の会ニュース

発行：土浦平和の会
事務局：土浦市神立町2664
ホームページ：//heiwatutiura.
web.fc2.com/

改憲許さず平和・人権守ろう！ ＜水戸・東京などで憲法集会＞



憲法記念日（日本国憲法施行日）の5月3日、水戸では恒例の憲法フェスティバルが行われ、1000人以上が参加・交流しました。

若手弁護士黒沢いつきさん（明日わか）の基調報告とパネルディスカッション（高校生、大学生、犬猫愛護活動の女性など）では「命は平和でなければ守れない。戦争させない。自衛官のリスクが議論されていない。個人が大切にされる社会を。主権者は私たちだ、もっと声をあげよう。初めての選挙権有効に使いたい。憲法破壊許せない。」など、平和の願

い、戦争法反対の熱い思いをそれぞれ自分の言葉で語っていたのが印象的でした。

また、東京江東区有明防災公園では、昨年引き続き、「総がかり行動実行委員会」主催の統一憲法集会が開かれ、昨年を上回る5万人が参加しました。集会前に行われた、きたがわてつさんと古謝美佐子さんのプレコンサートが行われている最中もりんかい線の国際展示場駅やゆりかもめの有明駅から延々と会場への参加者の列が続きました。ゲスト挨拶に立った菅原文子さん（辺野古基金共同代

土浦平和の会総会を開催します

- ★ 6月12日(日) 13:30～15:30
- ★ コープつちうら2階会議室
- ★ 総会は、みなさまのご意見・ご要望を持ち寄る場です。大勢参加してください。

表)は、「途中、右翼の宣伝カーに阻まれ、あやうく遅刻するところだった。この妨害が今の安倍政権の実態を物語っている。何としてもアベを倒そう。」と訴えました。

1200万筆突破

集会の最後に行動提起を行った福山真劫さん（戦争をさせない1000人委員会）が、全国で展開中の「戦争法廃止、立憲主義回復、個人の尊厳を求める署名」が1200万筆を突破したことを報告しました。さらに、目標（200万）到達を目指して6月末



まで署名を延長すること、5月19日に第1次提出を行うこと、及び、6月5日の国会包囲10万人集会を大成功させようと訴えました。

東京の集会では制服向上委員会の齋藤優里彩さんが司会を務め、朝鮮高校生がヘイトスピーチの規制がないのは世界でも日本だけだ、高校への補助金でも差別を受けていると訴えるなど若者の発言が目立ちました。

今の日本は若者にも年寄りにも大変ストレスの多い国ですね。今も原子力緊急事態宣言が解除されないまま、しかも私の住んでいる茨城県の南部は北部と共に「放射線管理区域」なのです。毎朝、鼻から小さな血の塊が出てきます。

放射線管理区域というのは、人が住めない場所のはずです。

一応、自分たちで除染をして、0.38μSv以下になったようだということにして、気にしないふりをして生活しているのです。

しかし、今も、毎日放射能は海だけでなく空にも排出されているのです。

これはストレスです。それなのに、原発再稼働です。

熊本県は大地震〈今までの地震にはない様相を呈している〉なのに、川内原発は止めない。またまた新規規制基準という新たな安全神話が踊り出てきていますが、これはフクシマのような破局事故を前提にしているというのですから、空いた口がふさがらないびっくり仰天です。もう一度フクシマを作ってもいいよ。という事らしい！

フクシマで誰も責任を取らない、誰も罰せられないと云う前例ができてしまったからでしょう。これでいいのか！？裁判で責任の所在を示して貰わなければなりません。

実は、東海第二原発廃炉の署名を集めているので、原発ストレス問題を書きましたが、一番のストレスは戦争法（平和安全保障関連法）です。

戦争ができる国にはしたくない。平和がなにより大事という人たちが集まって戦争法廃止にむけて、全国2000万人賛同者を集めるべく、署名活動を活発におこなっています。何故2000万かというと、自公政権が選挙で得票したのが約1800万だから、選挙でそれを上回る得票数を獲得したい、そう

すれば安倍の目指す改憲を阻止できる。もしかしたら安倍政権を倒せる。

71年もの間、日本の国を戦争から守ってきたのは日本国憲法第九条です。この旗は自公政権によってボロボロに破かれているけれど、ポールは残っている。だから九条の輝きは、まだ世界から認められてはいるのだから、なんとしても、九条の一項と二項をポールの先に輝かせたい。九条は日本が世界に誇れる唯一の宝物だから！日本が自慢できる唯一の宝なんだから！

さらに日本が失いそうになっている立憲主義と民主主義をしっかりと取り戻すためにも、現政権を倒したい。

国民との約束を守っていないTPPからの撤退も重要です。売国策です。

原発再稼働も地震国日本には亡国の策です。

これ以外にも沢山のストレスがありますが、志を一つにする友・仲間が沢山います。この人たち

と繋がって行動している、社会と繋がっているということが心の拠り所になっているのだと、つくづく思うこの頃です。

(高村登美子)

リレー随想

この頃思う

心の拠り所

明日を決めるのは私たち！
一政治を変えよう6.5全国
総がかり大行動(10万人集会)
★6月5日(日) 14時～
★国会議事堂包囲・霞が関
★土浦駅12時始発の特別快速